

## 不適合情報

2024年12月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、復水ろ過装置粉末樹脂沈降分離槽(A)の液位が下降したことを確認した。調査の結果、分離槽への受入・処理は行われておらず、また漏えいなども確認されなかった。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/11/23	
2	4号機	原子炉補機冷却水系(B)熱交換器伝熱管渦電流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(9本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能に影響なし。	2024/11/26	